

# 第101期 定時株主総会

2017年6月25日

松井証券株式会社

- 座席は、前方よりお詰めになってご着席ください。
- 携帯電話、スマートフォン等は、電源をお切りいただくかマナーモードにご設定願います。
- 危険物、ご飲食物の持ち込みは、ご遠慮願います。
- カメラ・ビデオ・その他機器での撮影・録音は、ご遠慮願います。

# 第101期 定時株主総会

2017年6月25日

松井証券株式会社

■ 事 業 報 告

■ 貸 借 対 照 表

■ 損 益 計 算 書

# 国内株式市場の状況

(日経平均株価:円)

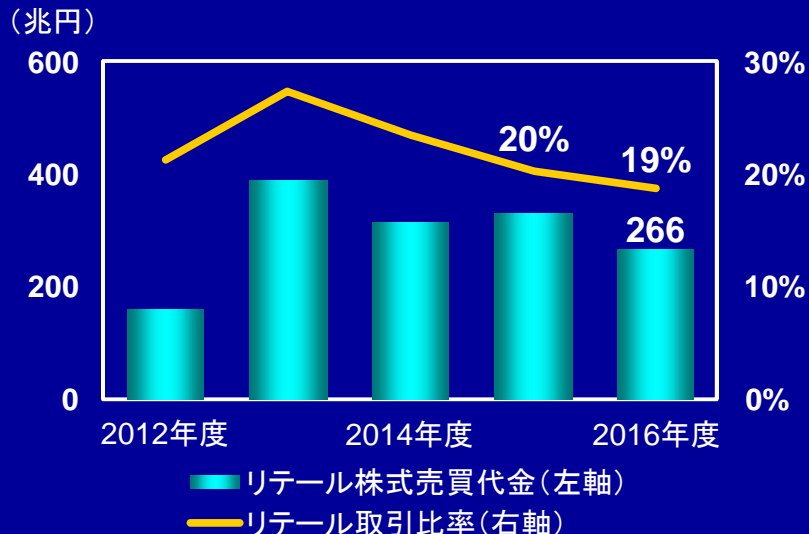


リテール株式会社  
ブローキングビジネスを  
取り巻く状況

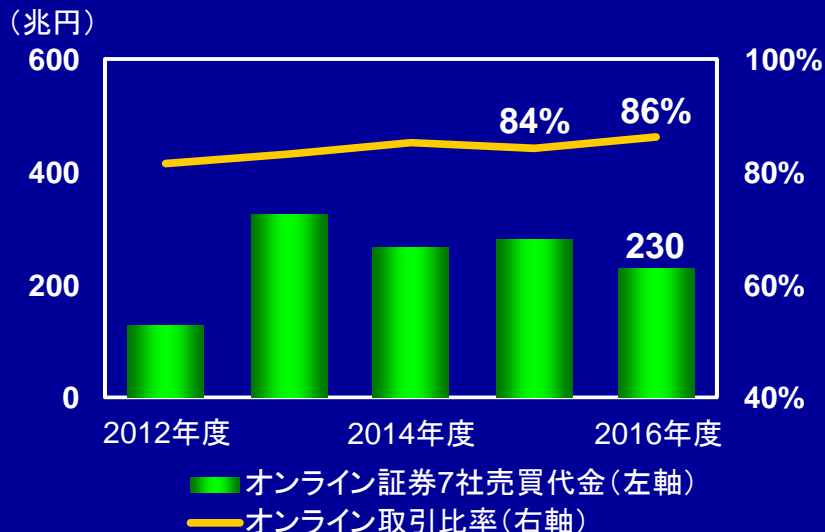
# リテール株式市場の状況

2016年度のリテール株式売買代金は20%減少  
オンライン証券主要7社の比率は引き続き高水準

■ リテール株式売買代金と  
総売買代金に占める取引比率の推移



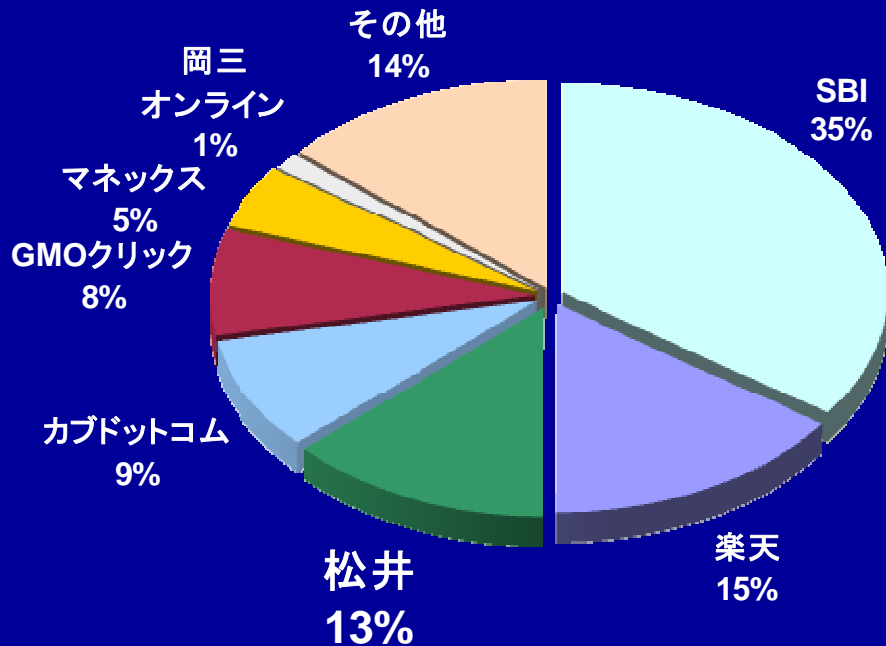
■ オンライン証券7社の株式売買代金と  
リテール株式売買代金に占める取引比率の推移



# リテール株式市場の競合状況①

リテール株式売買代金のオンライン比率は80%を超える

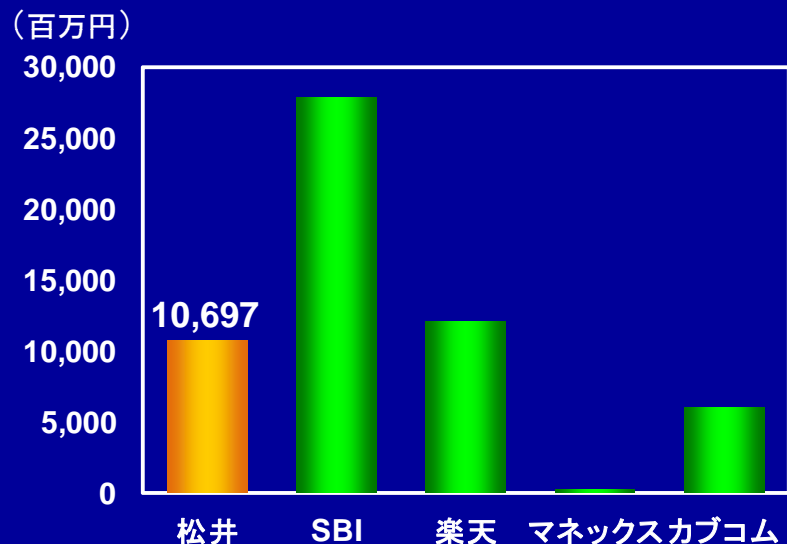
■ リテール株式売買代金シェア(2016年度)



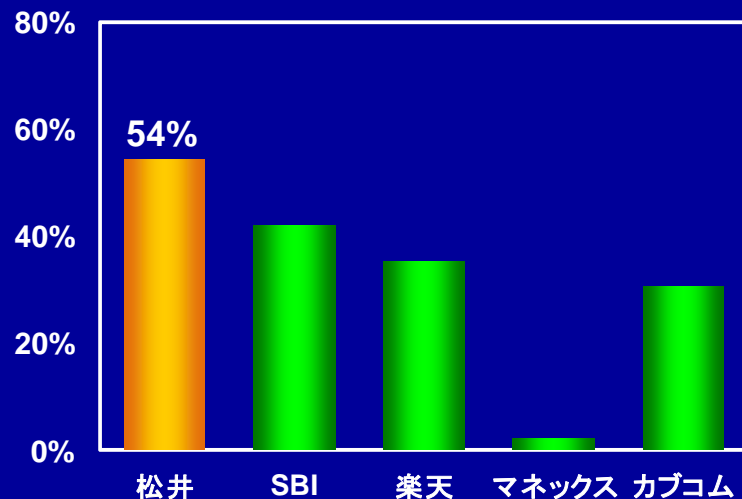


営業収益経常利益率は54%、ROEは11.4%

■ 当期純利益の比較(2016年度)



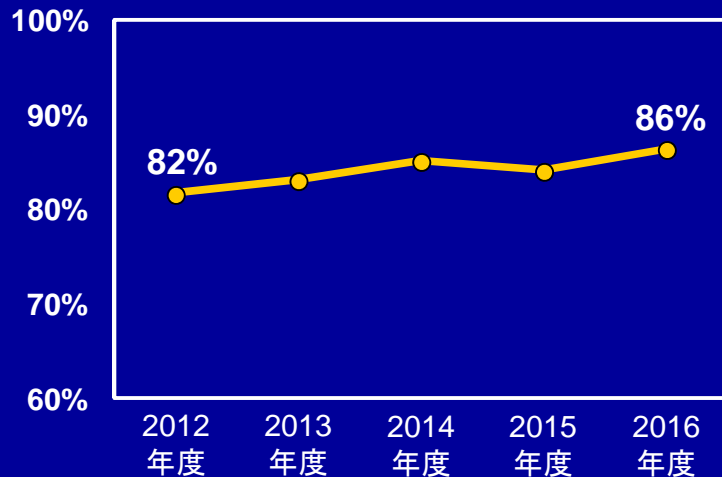
■ 営業収益経常利益率の比較(2016年度)



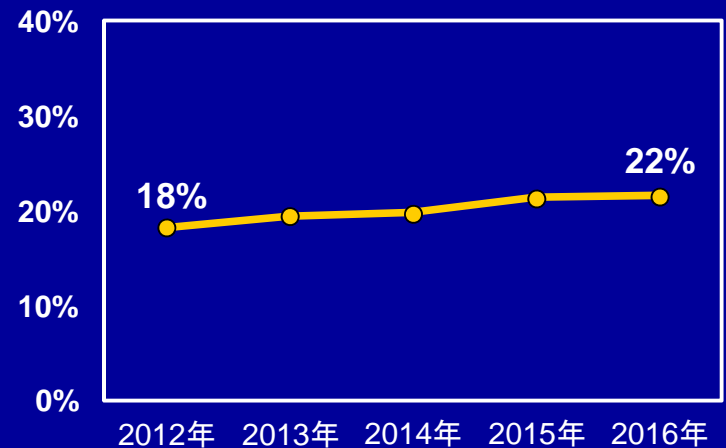
※マネックスは国際会計基準(IFRS)を適用のため、税引前利益で比較

オンライン証券5社(※)の預かり資産額は、  
個人株式保有額の22%に過ぎない(2016年12月末)

■ リテール株式売買代金に占める  
オンライン証券7社比率



■ 個人株式保有額に占める  
オンライン証券5社比率



※.オンライン証券5社・・・松井・SBI・楽天・マネックス・カブドットコム、7社はGMOクリック・岡三オンラインを含む

当社の経営方針・経営戦略

当社の対処すべき課題

# 当社の経営方針と当期の主な取り組み 松井証券

ブローキング・ビジネスに注力し、  
「選択と集中」を進めることで収益の最大化を図る

[コア業務] 株式取引

[コア関連業務] 先物取引・FX・投資信託

## ■ 当期の主な取り組み

[投資信託]

ポートフォリオ提案サービス「投信工房」の提供開始

[先物取引]

TOPIX先物・東証マザーズ指数先物等の取扱を業界最安水準の手数料で開始

[FX]

FX専用高機能チャートツール「NetFxトレーダー・プラス」の提供開始

[サービス全般]

松井証券ウェブサイトの全面リニューアルの実施

ブローキング・ビジネスの強化を継続すると共に、  
アセット・ビジネスへの参入により顧客基盤の拡大を図る

- [ 背景 ]
- ① 金融業界における、FinTechに関する取組みの拡大
  - ② 投信販売のあり方に対する金融行政の方向性の変化



アセット・ビジネスにおいてもオンライン証券の存在感が増す可能性

[ アセット・ビジネスにおける戦略 ]

取引頻度は低いものの預かり資産の多い顧客、  
将来に向けて資産形成を目指す顧客をターゲットとし、  
顧客のニーズに合致する商品・サービスの提供に注力する

① 顧客基盤の拡大

② 取引システムの安定性確保 / 取引ツールの拡充

③ コンプライアンス体制の強化 / 顧客サポート体制の充実

④ 低コスト体制の維持

⑤ 株主への利益還元

貸 借 対 照 表

損 益 計 算 書

# 貸借対照表

## ■ 貸借対照表の主な項目

(単位:百万円)

資産の部			負債の部		
科目	金額	前期末比	科目	金額	前期末比
流動資産	761,510	+16%	流動負債	672,527	+19%
預託金	467,212	+24%	預り金	272,048	+36%
			受入保証金	205,409	+12%
			負債合計	675,896	+18%
			純資産の部		
			株主資本	92,840	+2%
			利益剰余金	73,018	+3%
			純資産合計	94,820	+2%
資産合計	770,716	+16%	負債・純資産合計	770,716	+16%



# 貸借対照表

## ■ 貸借対照表の主な項目

(単位:百万円)

資産の部			負債の部		
科目	金額	前期末比	科目	金額	前期末比
流動資産	761,510	+16%	流動負債	672,527	+19%
預託金	467,212	+24%	預り金	272,048	+36%
			受入保証金	205,409	+12%
			負債合計	675,896	+18%
			純資産の部		
			株主資本	92,840	+2%
			利益剰余金	73,018	+3%
			純資産合計	94,820	+2%
資産合計	770,716	+16%	負債・純資産合計	770,716	+16%

# 貸借対照表

## ■ 貸借対照表の主な項目

(単位:百万円)

資産の部			負債の部		
科目	金額	前期末比	科目	金額	前期末比
流動資産	761,510	+16%	流動負債	672,527	+19%
預託金	467,212	+24%	預り金	272,048	+36%
			受入保証金	205,409	+12%
			負債合計	675,896	+18%
			純資産の部		
			株主資本	92,840	+2%
			利益剰余金	73,018	+3%
			純資産合計	94,820	+2%
資産合計	770,716	+16%	負債・純資産合計	770,716	+16%

## ■ 損益計算書の主な項目

(単位:百万円)

科目	金額	前期比
営業収益	27,727	-19%
受入手数料	17,253	-21%
金融収益	10,467	-17%
純営業収益	26,499	-20%
販売費・一般管理費	11,560	3%
営業利益	14,939	-31%
経常利益	15,044	-31%
特別利益	338	-67%
特別損失	15	-98%
税引前当期純利益	15,367	-31%
当期純利益	10,697	-28%

## ■ 損益計算書の主な項目

(単位:百万円)

科目	金額	前期比
営業収益	27,727	-19%
受入手数料	17,253	-21%
金融収益	10,467	-17%
純営業収益	26,499	-20%
販売費・一般管理費	11,560	3%
営業利益	14,939	-31%
経常利益	15,044	-31%
特別利益	338	-67%
特別損失	15	-98%
税引前当期純利益	15,367	-31%
当期純利益	10,697	-28%

## ■ 損益計算書の主な項目

(単位:百万円)

科目	金額	前期比
営業収益	27,727	-19%
受入手数料	17,253	-21%
金融収益	10,467	-17%
純営業収益	26,499	-20%
販売費・一般管理費	11,560	3%
営業利益	14,939	-31%
経常利益	15,044	-31%
特別利益	338	-67%
特別損失	15	-98%
税引前当期純利益	15,367	-31%
当期純利益	10,697	-28%

- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 取締役10名選任の件
- 第3号議案 取締役に対するストック・オプション報酬額及び内容改定の件

## ■ 剰余金の処分の件

### 期末配当に関する事項

1株あたり配当金	20円(年間配当金33円)
配当金総額	5,134,626,720円
剰余金の配当が効力を生ずる日	2017年6月26日

## ■ 取締役10名選任の件

取締役9名全員は本総会終結の時をもちまして任期満了となりますので、下記取締役の選任をお願いします。

氏 名	
松井道夫	鵜澤慎一
今田弘仁	雑賀基夫
森部隆士	柴田誠史
和里田聰	井川元雄
佐藤邦彦	安念潤司



## ■ 取締役に対するストック・オプション報酬額及び内容改定の件

第98期定時株主総会において、取締役(社外取締役を除く)に対し、年額1億円以内の範囲で株式報酬型ストック・オプション(年間2,000個を上限)としての新株予約権を発行することをご承認いただきました。

これを年額3億円以内、年間6,000個を上限に改定することにつきご承認お願いします。

- ご質問を希望される株主の方は、挙手をして、議長の指名を受けましたらマイクの場所へ移動してください。
- 質問をされる際は、ご出席番号とお名前をおっしゃってください。
- ご質問は、なるべく簡潔にお願いいたします。

- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 取締役10名選任の件
- 第3号議案 取締役に対するストック・オプション報酬額及び内容改定の件

## ■ 剰余金の処分の件

### 期末配当に関する事項

1株あたり配当金	20円(年間配当金33円)
配当金総額	5,134,626,720円
剰余金の配当が効力を生ずる日	2017年6月26日

## ■ 取締役10名選任の件

取締役9名全員は本総会終結の時をもちまして任期満了となりますので、下記取締役の選任をお願いします。

氏名	
松井道夫	鵜澤慎一
今田弘仁	雑賀基夫
森部隆士	柴田誠史
和里田聰	井川元雄
佐藤邦彦	安念潤司

## ■ 取締役に対するストック・オプション報酬額及び内容改定の件

第98期定時株主総会において、取締役(社外取締役を除く)に対し、年額1億円以内の範囲で株式報酬型ストック・オプション(年間2,000個を上限)としての新株予約権を発行することをご承認いただきました。

これを年額3億円以内、年間6,000個を上限に改定することにつきご承認お願いします。

 松井証券